

医療系研究科 修了要件

【修士課程】

2年以上在学し、32単位以上（医学物理士養成コースは34単位以上、臨床心理学コースは53単位以上）を修得し、かつ、必要な研究指導を受けたうえ、研究科の行う修士論文の審査及び最終試験に合格すること。

【博士課程】

4年以上在学し、32単位以上※を修得し、かつ、必要な研究指導を受けたうえ、研究科の行う博士論文の審査及び最終試験に合格すること。

※ 2015（平成27）年度以前入学者は30単位以上

【修士課程】 32単位以上

1) 専門科目

- | | |
|--------------------|----------|
| イ 主科目（指導教授が担当する科目） | 1科目2単位 |
| ロ 副科目（主科目以外の科目） | 1科目2単位以上 |

2) 共通教育科目（その他の分野）

イ 臨床医科学分野

（ただし、出身分野及び専攻分野によって必修を指定しないこともある）

- | | |
|------------------------|----------|
| 内科系医科学汎論又は外科系医科学汎論 | 1科目4単位 |
| ロ 医学研究倫理学（原則として1年次に履修） | 1科目2単位 |
| ハ 医療人間科学（以下の科目から選択） | 1科目2単位以上 |

医療倫理学	国際医療環境学
医事法学	臨床心理学概論
医療福祉学	医療カウンセリング学
医療管理学	心理評価・解析学
国際保健学	ヘルスケアビジネス

- | | |
|----------------|------|
| 3) 特別講義 [選択科目] | 2単位 |
| 4) 演習 | 4単位 |
| 5) 特別研究 | 10単位 |

ただし、医学物理士養成コース、臨床心理学コースにあつては、次の組み合わせにより履修するものとする。

医学物理士養成コース 34単位以上

1) 専門科目

- | | |
|---------------|--------|
| イ 必修科目 | 5科目9単位 |
| 放射線医学物理学 | |
| 放射線医学物理学特論 | |
| 放射線臨床実習（がん治療） | |

量子原子核物理学

計算物理数学

ロ 主科目及び副科目 2科目3単位以上

(ただし、次の科目の中から2科目3単位以上を選択必修とする。)

放射線腫瘍学、先端放射線治療技術、

放射線臨床実習(がん診断)、人体解剖学(理工系学部出身者のみ)

2) 共通教育科目(その他の分野)

イ 臨床医科学分野

(ただし、出身分野及び専攻分野によって必修を指定しないこともある。)

内科系医科学汎論又は外科系医科学汎論 1科目4単位

ロ 医学研究倫理学(原則として1年次に履修) 1科目2単位

ハ 医療人間科学(以下の科目から選択) 1科目2単位以上

医療倫理学 国際医療環境学

医事法学 臨床心理学概論

医療福祉学 医療カウンセリング学

医療管理学 心理評価・解析学

国際保健学 ヘルスケアビジネス

3) 特別講義[選択科目] 2単位

4) 演習 4単位

5) 特別研究 10単位

臨床心理学コース 53単位以上

1) 専門科目

主科目及び副科目(主科目以外の授業科目)

(ただし、次の必修科目から11科目20単位、選択必修科目各群からそれぞれ2単位以上、計10単位以上、合計30単位以上を履修するものとする。)

① 必修科目 11科目20単位

臨床心理学特論Ⅰ、臨床心理学特論Ⅱ、

臨床心理面接特論Ⅰ(心理支援に関する理論と実践)、臨床心理面接特論Ⅱ、

臨床心理査定演習Ⅰ(心理的アセスメントに関する理論と実践)、

臨床心理査定演習Ⅱ、臨床心理基礎実習Ⅰ、臨床心理基礎実習Ⅱ、

産業精神保健学(産業・労働分野に関する理論と支援の展開)

教育分野に関する理論と支援の展開、心の健康教育に関する理論と実践

② 選択必修科目A群 1科目2単位以上

心理学研究法、心理評価・解析学※1、心理統計学

③ 選択必修科目B群 1科目2単位以上

人格心理学、発達精神医学※2

- ④ 選択必修科目C群 1科目2単位以上
 家族心理学（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）、
 犯罪・矯正心理学（司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開）
- ⑤ 選択必修科目D群 1科目2単位以上
 臨床精神医学（保健医療分野に関する理論と支援の展開）、医療心理学※2、
 障害者心理学（福祉分野に関する理論と支援の展開）
- ⑥ 選択必修科目E群 1科目2単位以上
 投影法（ロールシャッハテスト中心）、心理療法Ⅰ（精神分析的な心理療法）、
 心理療法Ⅱ（来談者中心療法・学校教育相談）
- 2) 共通教育科目（その他の分野）
- イ 医学研究倫理学（原則として1年次に履修） 1科目2単位
 ロ 特別講義 2単位（選択科目）
- 3) 臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習）、臨床心理実習Ⅱ 2科目11単位
- 4) 特別研究 10単位
- ※1：専攻分野が（その他の分野）医療人間科学の授業科目
 ※2：専攻分野が医療人間科学の授業科目
 ※3：（その他の分野）医療人間科学、臨床医科学の授業科目は自由科目とする

【博士課程】32単位以上

- 1) 専門科目
- イ 主科目（指導教授が担当する科目） 1科目2単位
 ロ 副科目（主科目以外の科目） 1科目2単位以上
- 2) 共通教育科目
- イ 医学研究倫理学（原則として1年次に履修） 1科目2単位
 ロ 医療人間科学（以下の科目から選択） 1科目2単位以上
- | | |
|-----------|------------|
| 医療倫理学 | 国際医療環境学 |
| 医事法学 | 臨床心理学概論 |
| 医療福祉学 | 医療カウンセリング学 |
| 医療管理学 | 心理評価・解析学 |
| 国際保健学 | 医療・医学教育学 |
| ヘルスケアビジネス | |
- 3) 特別講義 2単位又は4単位
 4) 演習（臨床医科学群以外の学群） 6単位
 5) 実習（臨床医科学群のみ） 8単位
 6) 特別研究 12単位

ただし、2) 共通教育科目については、修士課程時に履修した科目を再度履修する事は出来ない。

がん個別化医療専門医養成コース【2018～2022年度入学者】※2024年度以降募集停止

がん個別化医療専門医養成コースにあつては、次の組み合わせにより履修するものとする。

- 1) 専門科目
 - イ 基礎腫瘍学、臨床腫瘍学（主科目） 2科目 4単位
 - ロ 主科目以外の授業科目（副科目） 1科目 2単位以上ただし、臨床遺伝医学を必修とする。
- 2) 共通教育科目
 - イ 医学研究倫理学 1科目 2単位（原則として1年次に履修）
 - ロ 医療人間科学分野から 1科目 2単位以上
 - ハ 特別講義 2単位又は4単位
- 3) 演習（臨床医科学分野を除く） 6単位
- 4) 実習（臨床医科学分野のみ） 8単位
- 5) 特別研究 1 2単位

2015（平成27）年度以前入学者

【博士課程】30単位以上

- 1) 専門科目
 - イ 主科目（指導教授が担当する科目） 1科目 2単位
 - ロ 副科目（主科目以外の科目） 1科目 2単位以上
- 2) 共通教育科目
 - イ 医療人間科学（以下の科目から選択） 1科目 2単位以上
 - 医療倫理学 国際医療環境学
 - 医事法学 臨床心理学概論
 - 医療福祉学 医療カウンセリング学
 - 医療管理学 心理評価・解析学
 - 国際保健学 医学研究倫理学
 - 医療・医学教育学 ヘルスケアビジネス
- 3) 特別講義 2単位又は4単位
- 4) 実習（臨床医科学群のみ） 8単位
- 5) 演習（その他の学群） 6単位
- 6) 特別研究 1 2単位

ただし、2) 共通教育科目については、修士課程時に履修した科目を再度履修する事は出来ない。